

# 下井草駅周辺まちづくりニュース第12号

## 令和7年度 下井草駅周辺地区 まちづくり オープンハウスを 開催します！

今年度は、地域の方々と下井草駅周辺のまちの将来像を考えるため、（仮称）下井草まちづくりラボを4回開催し、各回テーマごとに意見交換を行いました。この度、（仮称）下井草まちづくりラボの取組を地域の方々へ幅広く周知するため、パネル展示を行います。

※お車での来場はご遠慮ください。

数台分駐輪スペースを用意しています。自転車でお越しの際は、お近くの職員へお声がけください。開催時間中、ご都合の良い時間にお越しください。

入退場  
自由

申込不要

### 開催日時

令和8年2月14日（土）  
午前10時～午後3時

### 会場

下井草駅南口駅前広場  
(下井草2-44-10)

### 案内図



# 令和7年度(仮称) 下井草まちづくりラボを開催しました!

今年度は、幅広い世代の方々と「旧早稲田通りの安全化」、「駅前広場・交通結節点のあり方」、「みどりと景観」をテーマに、課題解決や「下井草らしさ」について班ごとに意見交換を行い、その内容を一言でまとめるキャッチフレーズを考えました。

また、第7回では国士館大学理工学部理工学科教授の寺内義典先生、第8回および第10回では、日本大学理工学部土木工学科教授の関文夫先生より、各テーマに沿ったまちづくりに関するご講義をいただき、理解を深めながら進めてまいりました。

なお、各回の詳細につきましては、『令和7年度下井草駅周辺地区まちづくりオープンハウス』にてご報告いたします。



【開催時間】午前9時～正午 【会場】桃井第五小学校体育館 ※開催時間・会場につきましては各回共通となります。

## 第7回(仮称)下井草まちづくりラボ

開催日 令和7年9月27日(土)



参加人数 36人

テーマ 旧早稲田通りの安全化

内容

寺内教授から道路・交通計画に関するミニ講義を受け、一般的な道路の安全対策等について理解を深めました。その後、模型や地図を用いて旧早稲田通りの安全性について班ごとにグループワークを行いました。

### 各班キャッチフレーズ

『車道幅の縮小』  
『歩道が安全になるのはよいが、沿道住民に不便がないかも考えていきたい』  
『道路幅8mを変更せずに歩きやすい道にしたい』  
『段階的に進める。まずは、バリアフリー、一方通行化』  
『バスルート再考。みんなにやさしい下井草発展、居住者に迷惑をかけない』

## 第8・9回(仮称)下井草まちづくりラボ

開催日 第8回：令和7年10月25日(土)

第9回：令和7年12月6日(土)

参加人数 第8回：25人 第9回：26人

テーマ 駅前広場・交通結節点のあり方

内容

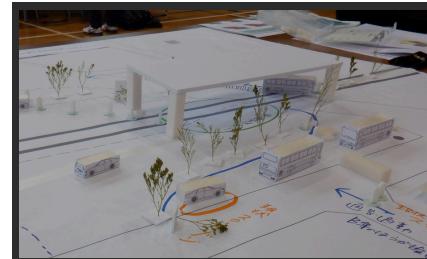
第8回では、関教授から駅前広場に関するミニ講義を受け、広場における「交通空間」と「憩いの空間」それぞれの役割について理解を深めました。

その後、模型や事例写真、地図を用いて駅前広場に求める機能等について班ごとにグループワークを行いました。

第9回では「下井草らしさ」に着目し、事例写真と地図を用いて駅前広場について班ごとにグループワークを行いました。

### 各班キャッチフレーズ

『住んでいる人が集い憩い活躍する静かな駅前広場』  
『歩行安全と交通利便性のバランス案/完成・静か・こじんまり/歩行者スケール(下井草スケール)/仕事帰りに深呼吸』  
『地域に活用できる人の集う駅前広場』  
『よりみち広場～みんなで集うおにぎりカフェ～』  
『四季つながる回遊空間』  
『誰でも集い、にぎわいのある、ひと休みできる、みどりのあるさりげない駅前広場～防災機能をプラス～』



## 第10回(仮称)下井草まちづくりラボ

開催日 令和8年1月10日(土)

参加人数 25人

テーマ みどりと景観

内容

区からみどりの現状を説明した後、関教授からみどりと景観に関するミニ講義を受け、みどりの景観や維持管理等について理解を深めました。

その後、事例写真と地図を用いて、駅周辺における「下井草らしい」みどりと景観のあり方について、班ごとにグループワークを行いました。

### 各班キャッチフレーズ

『今あるみどりを大切に守る!!』  
『北と南 硬いと柔らかい(おしゃれとダサい)の使い分け』  
『ともにつくるみどりのまち』  
『みんなで作る緑の輪』  
『空と緑の町 下井草』  
『四季つながる回遊空間』



他の各班検討成果やいただいたご意見、過去の資料は、区公式ホームページ(下記二次元コード)からご覧いただけます。

【問い合わせ】杉並区都市整備部市街地整備課 鉄道立体係

〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1

電話：03-3312-2111(内線3386) FAX：03-3312-2907

